

# こんにちは よしい恭子です



よしい恭子



よしい恭子  
ホームページ

春日民報  
NO. 35  
日本共産党  
春日市議員  
よしい恭子  
下白水北5-18  
☎574-2076



## 2024年9月議会報告

長い猛暑を通り抜け  
たら、今度は豪雨災害。  
寒さに向かい、被災地  
への確実な支援を急が  
なくてはなりません。  
また、お米をはじめ今  
期最多と言われる物価  
高にも手当てが必要で  
す。9月議会では、1  
2月の健康保険証廃止  
に向けたマイナンバー関連の

議案や令和5年度一般会計決  
算認定等を中心に審議しまし  
た。(12月に廃止される事  
になっている健康保険証は、  
期限が来ても「資格確認書」  
で受診できます。資格確認書  
はマイナンバー証を持たない方  
には自動的に交付されます。)  
\*9月議会では、吉居は化  
学療法のため一般質問がで  
きませんでした。12月議  
会では、質問致しますので、  
ぜひ傍聴をお願いします。  
\*9月議会の議案と討論など  
は、こちら面をご覧ください。

### 日本共産党からのお知らせコーナー

#### 総選挙の結果について

10月27日投票の総  
選挙では、自民党の裏金問題  
に対する国民の怒りが沸騰し、  
与党は過半数割れに追い込  
まれました。

日本共産党は、小選挙区  
では沖縄1区・あかみね政賢  
さんの議席を守り抜き、比例  
代表(九州)では田村貴昭議  
員が再選できましたが、残念  
ながら改選10議席から8  
議席へと後退しました。ご支  
持をお寄せ頂いた有権者のみ  
なさん、支持者、後援会員、  
サポーター、党員の皆さんに  
感謝申し上げます。ご  
期待に添える結果を出せず  
おわびを申し上げます。  
また、福岡5区では、公示  
直前に立憲民主党との共闘  
が成立し、我が党の候補者を

降ろして野  
党共闘の堤  
氏応援に変  
更したことで混乱を招き、申  
し訳なく思います。



総選挙結果について  
党常任委員会

日本共産党は、後援会員  
の皆さんと協力しながら「比  
例は日本共産党、小選挙区  
は野党共闘の堤かなめ」と、  
街頭宣伝や支持の訴えに全  
力をあげました。堤氏は小選  
挙区では届きませんでした。比  
比例区で復活当選で2期目  
を実現できました。私たち国  
民の声を日本共産党や堤氏  
へ寄せながら、国民本位の政  
治に変えていきましよう。

皆様の「ご意見・ご要望等」お聞  
きしながら、頑張りますので、  
今後ともご支援をよろしくお  
願い致します。



#### 《議案に対する討論の要旨》

#### 令和5年度一般会計決算 認定に対する反対討論

- 1. 人件費・生活保護申請者**  
に当面必要な生活資金の市  
社会福祉協議会の貸し付け  
制度を紹介しない、市民課  
窓口では会計年度任用職員  
が、その都度正規職員に確  
認するため時間がかかるな  
ど、日本一少ない職員数で、  
市民サービスが低下してい  
る。(職員数を増やすべき)
- 2. 扶助費**・①就学援助費は、  
受給者も総支給額も減。最  
低賃金変更の影響もあるが、  
筑紫地区平均より1万5千  
円も低い認定額も要因。
- ②物価高騰支援策の給食費  
補助は、中学校で弁当給食  
利用の6割の生徒だけでな  
く全員に支給すべきだった。
- 4. 物件費**・放課後児童健全  
育成事業の委託料は、積算  
額より4千万円も増額され  
ていたが、令和5年度の当  
事業者の収支は1千11万  
円もの赤字。事業開始後3  
年間全て赤字経営だが、昨  
年9月議会で管理運営が良

#### 無料法律生活相談会 秘密厳守

\*どなたでも遠慮なくどうぞ。  
とき:第4水曜日19~20時半  
ところ:下白水北公民館  
(岩田屋サロンうら)  
\*なるべく電話でご予約を。  
\*お急ぎの方には、随時対応。  
09083906222(吉居)

## 9月議会で話し合われた主な議案

- ①情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定(賛成)
- ②国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定(反対)
- ③地域包括支援センター基準を定める条例の一部改正(反対)
- ④令和5年度一般会計歳同国民健康保険入歳出決算認定(反対)
- ⑤⑥後期高齢者医療⑦介護保険⑧下水道事業特別会計決算認定(②③⑤⑥⑦は常任委員会で反対討論)
- ⑨工事請負契約の締結(旧館ホール舞台機構設備更新工事)
- ⑩ スポーツセンターの指定管理者の指定について

「聴覚補助機器等の積極的な活用への支援を求める意見書案」は全会一致で採択され議会より国に提出。



### 議員提出の意見書案

## 当指定管理者の決算報告

収入 約2億7740万円  
(指定管理料及び保育料)  
支出 約2億8751万円  
収支 **約1011万円の赤字**  
\*本部経費・印刷費は、予算320万円に対し決算は837万円)  
尚、本市公共事業で赤字の事業者は他にはありません。

好として、5年間の継続が決まった。研修を終えた適性ある職員配置や危機管理マニュアルの整備が確認できないなど問題がある状況で、今回収支一千万円以上の赤字の事業者の運営を含む決算は容認できない。

## 令和5年度一般会計歳入歳出決算

R5年度 歳入総額 404億4603万3千円  
R5年度 歳出総額 390億5453万6千円  
実質収支(次年度繰り越しを除く):11億6950万2千円  
不用額推移 令和4年 11億6722万1313円  
令和5年 13億1608万7758円

\*不用額とは、(補正後)最終的な予算の残額で、結果として使用する必要がなかった額をいいます。

《請願》「新型コロナウイルススワクチン接種事業の総括と国民への情報提供を要望する意見書」の提出を求める請願

### (委員会での賛成討論要旨)



\*新型コロナウイルス感染症は昨年5類感染症へと移行されたが、コロナワクチンで重篤な副反応の発症例も多い中、新ワクチンの定期接種も始まる。国策として莫大な予算を伴ったワクチン接種について、これまで得られた科学的・客観的な事実を総括して公表すべき。厚労省ホームページでは膨大なデータが閲覧できるが複雑でわかり難く、ホームページにアクセスできない国民も多い。誰にも伝わる情報提供をすることは政府の当然の義務であり国民自身が健康上の判断するためにも重要である。(賛成6反対13名で否決)

## 議会ハラスメント防止条例の制定についての反対討論

- ① 条例制定の立法事実(制定根拠等)が明らかでない。
- ② 相談窓口、調査、注意勧告などを行う専門家を含めた体制の規定がない。
- ③ 職員のハラスメント相談との整合性、受ける側の議員や職員に対する調査と話し合い等を行い、全議員が納得の上で制定すべきである。(賛成16反対3で可決)

### 意見書提出方法の変更について

\*意見書は、提案議員1名と賛同議員2名の連名で本会議へ提案できることになっていました。しかし、今回より、署名を行い、賛成者が過半数に満たない場合は、次期定例会まで継続とするか、改めて新規に提出するということだが、議会運営委員会(会派に属する議員16名のみの意見)で決定しました。また、担当の委員会に所属する議員は、委員会で討論をし、本会議(最終決定機関)では討論をしないことに決まりました。

\*12月定例会の会期は、2日から18日までです。  
一般質問は11日・12日です。ぜひ傍聴においでください。委員会の傍聴もできます。

### お詫びと訂正

6月議会報告に記載した意見書の記事で、反対議員11名の中に、内野議員の名前が漏れておりました。お詫びして訂正いたします。吉居